

平成25年度 第3回 倫理審査委員会 会議の記録の概要

開催日時：

平成25年10月22日（火） 16：43～17：09

開催場所：

独立行政法人国立病院機構菊池病院 会議室

出席委員名：

木村武実、末松直幸、野口利幸、内村美子、益田博文、蛭原賢司、和田冬樹

審議事項：

申請番号 2509

【課題名】 難治性の便秘症例における補助食品(地中海ヨーグルト)の有用性の検討

【申請者】 藤原 彰（菊池病院 主任栄養士）

【研究の概要】 精神科領域で用いられる抗精神病薬は、抗コリン作用を有するものが多く、腸蠕動を抑制し便秘を誘発する。今回、便秘に有用とされるオレイン酸、オリゴ糖、乳酸菌、食物繊維を用いた試験食の摂取による排便効果、及び有害事象の有無を検討し、補助食品作成の一助とする。

【判定】 条件付承認

申請番号 2510

【課題名】 国立病院機構共同臨床研究 NHO ネットワーク共同研究「強度行動障害を持つ重度精神遅滞児（者）の専門的治療と移行支援に関する研究」
強度行動障害を示す患者への脱衣行為の低減に向けた支援

【申請者】 工藤 麻由子（菊池病院 主任児童指導員）

【研究の概要】 強度行動障害を示す者に合併することが多いとされる重度精神遅滞や自閉症スペクトラム症例には、行動療法やTEACCHによる支援が行

動障害低減のための効果的なアプローチとされ、これまで数多くの実践例が報告されている。

本研究では、重度精神遅滞と自閉症スペクトラム障害を持ち脱衣行為等の強度行動障害を示す入所者 1 名を対象に、行動療法や TEACCH による支援を行い、療育場面（朝の会）における脱衣行為の低減を図ることを目的とした。

【判定】承認